鼠と建築の研究

建築物に

國をあげてベストの根絶を期せよ

11 11



關

角明

とそ成に側大見の立關と使

戦參聞新に疫防っ

仕奉的牲犠の社本業

本本・防疫に挺身活躍せらる、 軍警民各位の絶大なる御努力 に對し滿陸の謝意を表すると 共に、國都の市民紙として防疫障に率先協力し明十五日附 を特輯號を編輯して防疫関係記 を制置を加大洩らさず採録せる防 を特輯號を編輯して防疫関係記 した右質施にあたりては用紙 した右質施にあたりては用紙 した右質施にあたりては用紙 に減頁し、文化、娛樂關係記 事を割愛しずが本社の犠牲 の配給制限その他の事情によ の配給制限をの他の事情によ の配給制限をの他の事情によ の配給制限をの他の事情によ の配給制限をの他の事情によ のをとすが本社の犠牲 としている。

新い手の機ルソとに來情トがプロますがはエ にがにるにス勝みあソ導ルトトにするあ風ズ 及第あいは、はてり聯のコルにト、かり事、

歐戦、第二段階に轉じ 聯続る攻防

地税課税制度改正か

店預金部の るべしとの ることが たカショュ ・ナショュ

引揚げを開資 を開始 力

一の猛攻

•皇軍慰問 品陳列 多の替ズボン陳列 東京製和家具陳列 三階 三階

足立源 同期間 鳳 儿 にて

野明氏(魯計員)同 同一郎氏(島羽洋行警 埋氏(編業)同 埋氏(編業)同

四氏(請資業)同帝都

牡丹江開五廳長

一蔵氏(大連都市交通

京

て於に階五

往來

ま日十二リよ日六十 て

岡崎中將歸還

仕奉に濟經庭家御,てめ蒐に堂一を貨百需必向節季な用徳御 他其·類品用所台·類物金物荒·類器漆·類器磁陶·類品料食·類貨雜品洋·類服吳





ル大統領、三國陣營に 對抗決意を表明

占本買入

ヘストの情況は危機に直面しある事は



映畫館の張り札 悪真は學校の休み

消毒に萬全期す

卸賣市場防疫陣

第一徵兵保險代理店 「新原數為重型」 「財」 太腦八人太隆號

長崎等 一次 一个。 一个。 一个。 是

店

東亞大都市聯盟大會へ

全國都市長ら卅日赴日

郡市を視察することとなつた

ポスト發生 ・スト發生

營業種目 古くて信用

ある店

樂生堂HS線療院 **が町二ノ四へ西本願寺西勝入** お療は確實な 家屋修繕 建具一式 家具製作 店舖改造

長岡木工所 び長岡の 御注文はぜ

電話③六〇一六の五號里渡邊話下されし方には淵淵を呈す

だける人谷回数のとむること とむること とむること にあったれまたは整 にあったれまたは整 にあったれまたは整 にあったれまたは整 にあったれまたは整

選者決定 々歌當

電氣機具、オーバー背廣各種家具類、モーター、應接セツト

り多忙を極めてゐるが十三日 では除するとごろ數 日とな では除するとごろ數 日とな の宏博士一行の機順史確調

御琴、二味線

ノー一銭也

校を統制

防疫陣を强化

頭彩は二九、五九六

文附開始】

四 七五三七三三三三 五一四 五一四 五一二十二二 八二九二二 五五二七九七八九

青井文藻堂

新州國際所屬國及鑑定資家資地管理 新東理士 第一百 法 律事務所 新東理士 第一百 法 事務所 日本機遇より西入年丁 市 1 日本機遇より西入年丁

求事務所及住宅

王爺廟に識字館

野 東新 二十年7年三月世 (曹家又八貨家ニテモ可) 右至急求度 住 宅 貳戶住居乃至三戶任と 洲製糖株式會社

當の利益金 動員大會辨

坪地所賣 (空家)

でにより多数のペスト菌を 関係したるところそのうち 関係したるところそのうち

見舞金に ヘスト禍の

四十八坪(八、六、四年) 益舍 藤原の発生の

新手リント では、マストが上、、マストが上、、マストが上、大、医月町 新氏居住地附近に大いて変見をしているも取敢へず行ひたる機能がは目下の徐美和(一六)に関すした。 おいで変しまり であるも取敢へず行ひたる機能がは目下が大きを有せ、 古野町 湖人料理店 下職を有せ、 古野町 湖人料理店 下職を有せ、 古野町 湖人料理店 下職を有せ、 古野町 湖人料理店 下職が中なり、 は、 おいで、 選手 は、 この の徐美和(一六)に関する。 おいで、 この かいが といい は、 この かいが といい は、 この かいが といい は、 この かいが といい に、 この かいが といい に、 この かいが といい に、 この かいが といい に、 この に、 この

假

採煖期を繰上

防疫關係を考慮して斷行

だが節炭に努めよ

會馬競州東關

海洲大倉土木株式會社 海州大倉土木株式會社 大倉土木株式會社

新京特別市入船町二丁目十九番地 昭和十五年十月十四日

はまするとと相成候條此段謹告仕候 経を採りつく營業機績致するとと相成候條此段謹告仕候 として當分の間左記に假事務所設置し遮斷事務所との連 として當分の間左記に假事務所改置し遮斷事務所との連 として當分の間左記に假事務所改置し遮斷事務所との連 として當分の間左記に假事務所改置し遮斷事務所との連 として當分の間左記に假事務所改置し遮斷事務所との連 として當分の間左記に假事務所改置し遮斷事務所との連

京座 都 ネネ

キキ日キ春 マ座場

康徳七年十月十四日 二十日迄市内映畫全館休館仕 二十日迄市内映畫全館休館仕

仕り候間

此十段月

行

尾

行の興行は一時中止致す可〉に付不悪御諒承下され度候

(追而開演期日發表致可候)

七

年

十月十四

防疫本部よりの御指

圖に隨ひ十月十五日十六日豫定の浪曲梅原秀夫一

急

部

宮澤

忠

酸品で大腐り!

名古屋便り

(四)

| 狂亂の娘薬人 次週封切映畫

一部 各種自轉車 並に附屬品直

輸入

惱む少女歌劇

集募員交外 人地內本日但 商 話③三〇六五六五 京八島通二四

時間 三回 大時四〇分映寫 一回 十一時開映

六十

小型自動 上工運搬用リャカーニ 號自動三輪車 (二人乗カー附) (一人乗カー附)

> 昨今甚しく時計類品薄の折柄 出來る丈け御手許の時計を御

時計を愛用

活用下さい

龍



話②四

六四二番

科目 営業 以・筵・繩・ア 包 炭ラ



味覚に気かした 割烹いあず





増進は

東京宮田製・堅牢實用車 優美·輕快·紳士乘用車 名古屋岡本製・輕くて丈夫な 一土工運搬用リャカー ラーヂ號自轉車 ノーリツ號自轉車 賣部 自轉車

家屋の投機取引を完封

防疫徹底

のために

新聞參戰

量分の間は減頁

增刷配布

の買

住宅問題解

いに効果を期待

大聴に達す

慶空襲部隊の殊勳

到

英機九機を撃墜

曾見において左の如く確表して、サジェラ駐ボメキシコ大

來栖大使三國同盟を語る

とである とである とである

人事往來(十六日)

日本の軍事的
地位は不
が
スタリー著名の軍事記者で
リーマーニ日経國通3イ
カタリー著名の軍事記者で
リー軍事記者の論説
イタリー軍事記者の論説
日本の陸源公軍は過去三ヶ年
の軍事的地位は定菌不被で
しつて、今や如何なる事態に
第四
の軍事的地位は定菌不被で
しつて、今や如何なる事態に
第四
の軍事の地位は定菌で被で
しつて、今や如何なる事態に
第四
の軍事の地位は定菌で被で
しつて、今や如何なる事態に

義氏(鞍山阳和

新規要求五千萬圓

經濟部來年度豫算協議 △石田忠義氏(鞍山昭和郷本テル
△石田忠義氏(大阪高島県大会)間
配入)間

今石田別別 ・ 一本の (行) 同 源文次郎氏 (四**平街**三

蓬萊町

京

△馬編正治氏(大連種酸會社) ◎終組合)同 ◎終組合)同

△灣井廟文氏(養養正金銀行)同 △林信夫氏(同社員)同

主力に鐵槌

ツ交渉は新發足

佐藤日石取締役任際選三氏は日獨 4イラン等でも日本に石油 るアメリカの石油製目輸出 を輸出することを整んである上後の製像に購して政府當 合に樂職的である ととて東京でも一部は 今後の石油関源について関 合に樂職的である とととで見ぶでも一部は 一名の加く語つと

開發を急

敵第九戰區

型 米の提識は虚報 「ズキシュ・シテイ十三日緩慢 「メキシュ・シテオ十三日緩慢 「メキシュ・シテイ十三日緩慢 「メキシュ・シテイ十三日緩慢 「メキシュ・シテイ十三日緩慢 「メキシュ・シテイ十三日接触速 「メキシュ・シテイ十三日接触速

馬場氏軸男氏は今回日本銀行を事に轉出十四日午後二時十分發列車で多數行員の見送りをうけて出設社匠したなほ後日、中で多数行員の見送りをうけて出設社匠したなほ後日本のであることになった。

當新京特別市の石炭配給は當局に於て定

謹

上口 (本廣告は切扱きの上御

各位の御便宜を計り市内に左記の通營業 始せらるること、相成候に就而は需要者 十月十五日よりカード制に依る受付を開 められたる重要物資配給方策要綱に從ひ

所を開設致候に付此段謹告候也

新京石炭販賣組合 日滿商事蠶新京支店

寬城于營業所名 三笠町少 東五條通 民用路ク 二西街七四 日本橋通六〇 民用路一〇 3二二五六 3二五二七 3.10111 3四二六六 3二五八二 宮土町、三等町、吉野町 通以東〉 現何(日本橋通以東) 第日通(東二條 100円の名目本橋通/以西三芸町、吉野町 寛城子、合隆區 **龍城屯、温家屯、住吉町** (北二條通以西)

へ島通三九ノ三 3 | OE | (東二條通以西) 入船町 河明街、白畑街、山畑山の

南廣場 い原路ロー 東大橋永長的、東安巴、大馬路(長春路、興運船、東安巴、大馬路(長春大街以北) い 京都 大郷路(受容大街以北 = 大郷路(子市街 大郷路(子市街

東三道街 美型衛七〇一 宣集略七一三ノ六 四三道街三〇ノー 2111144 路、城楼路、東朝陽路、東朝陽路 南、大郷路(平治街部)、大郷路(平治街部)、大郷路(平治街部)、西四道 南北)智路、東新京鑑道シテ大馬路(長春大街以東)東三道 (順天大街以西) 護和路

25

港椒取次所 南綱町會率務所 豐栗路 製 和 路管県所 美安大路 ク 百篇者四OII 町會事務所 異安大路二五 2四九二六 2七川川1 2五六大五 以西一帶、大田區

金子定一少將

政官語る

設の

商況富

を裝着せずして外出すると八號」 傳染病験的法第十一 首警認監 夢 全 我

鼠

の處置

は

白色地帶《放送

一民は事態を知れ

栂ケ枝町の行倒れ

菌保有ご判明

危機はい

まだ去らず

靴入を統制生必

殿的措置に開り協議器談した。 課長以下多數参集、輸送の具 、神田青泉課長、飯田運輸

八日國都を出

山口縣人懇談會 ・ 一直の場合に対して、 ・ 一直の場合に対ける統領経費になる。 ・ 一直の場合に対する。 ・ 一直のは、 ・ 一定のは、 ・ 一定のは

防疫訓練

ペストの辯

健康隔離者を

慰問しませう

千早醫院で受附け

(一町楽水) 街十个夕

が、 は、 の他の公務員として採用し ない旨の衝手たる方針を明示 ない旨の衝手たる方針を明示 が、 の他の公務員として採用し

目科業管

其他材料一式 養 是 床

乾瘟連機店 時間(露語)

來る十月十八日(金曜日)は 素徳七年十月十八日(金曜日)は 素徳七年十月十五日 康徳七年十月十五日 康徳七年十月十五日 藤徳七年十月十五日 藤徳七年十月十五日 藤徳七年十月十五日 横濱正金銀行新京祖合銀行團 本天商工銀行新京工銀行新京 妻 一東洋拓殖株式會社新京 支 一東洋拓殖株式會社新京 支 一方十七日は野宮 一京 銀 一京 ま 一京 銀 一京 ま 一方 た 一方 ま 一方 一方 ま 一方 ま



サカナ五日 歴史路四一〇 一次の内再度開店の豫定でございます其節は何卒倍舊 近々の内再度開店の豫定でございます其節は何卒倍舊 の御引立の程御願以申上ます の御引立と意め居りました處此度時 口

出版相成度

滿洲興業銀行人事課

臨時休業廣告

新京特別市山吹町二丁目廿四(滿鐵櫻木寮西側)新京特別市入船町二丁目廿四(滿鐵櫻木寮西側)昭和十五年十月十四日

女子事務員募集

商工相談所 新京商工公會

市内に確實なる身元引受人を要次具格。高澤安慶校卒業程度にして年齢二十二

也として當分の間左記に假事務所設置し遮斷事務所との連として當分の間左記に假事務所設置し遮斷事務所との連として當分の間左記に假事務所設置し遮斷事務所との連として當分の間左記に假事務所改通遮斷相受候に就ては應急措置今般弊社附近に於て眞性ベスト患者發生の爲め、一昨十

ラヂオ番

新京支店仮事務所 一、場所 試過新京倉庫 墨兰流雲 一、場所 試過新京倉庫 墨兰流雲 一、場所 試過新京倉庫 墨兰流雲 一、場所 試過新京倉庫 墨兰流雲

進告申上候 通告申上候 通告申上候 上記 本十五日於國防會館開催豫定の「ベスト病に就いて」 本十五日於國防會館開催豫定の「ベスト病に就いて」

社團法人滿洲纖維聯合會 社團法人の関東州織継聯合會大連市山縣通ご番地野市ビル大連市山縣通ご番地野市ビル大連市山縣通ご番地野市ビル大連市山縣通ご番地野市ビル

會名改正公告

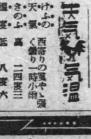
御知らせ

海拉爾忠靈塔建設献金





低廉な價格











各種御宴會

餐に行利用下さい

結婚披露宴